

オンリーワン

スペック・性能ナンバーワン

クラスIIIの医療機器製造販売業許可を取得！ 持ち運び可能な半導体レーザー治療器Sheep

技術・製品概要

- クラスIIIの医療機器製造販売業許可を取得
- 疼痛緩和効果の高い低出力レーザー治療
- 深い患部まで光が届くパルスレーザー

NEDOの「イノベーション実用化ベンチャー支援事業」により開発。低出力のレーザー光が血管・神経・星状線神経節に作用し、筋肉痛・急性肉離れ・ヘバーデン結節・関節の慢性非感染性炎症による疼痛の緩和に効果的。

皮膚科で使用することも可能。

半導体レーザー治療器「Sheep」は広島県の協力により大学や病院を紹介して頂き実際に使用して頂いた医師の声を元にデザイン面や使い勝手の面での改良を進めていくことで現在の姿になりました。



技術・製品概要

- 歯科用耳鼻咽喉科用ダイオードレーザーSheep810
- 最高出力7Wの高い切開性能
- 最小パルス幅0.1msで周辺組織への熱影響を低減

半導体レーザー治療器Sheepに続く第2弾のレーザー治療器としてダイオードレーザーSheep810を開発。薬事申請中で2015年12月までに薬事承認取得の見込み。耳鼻咽喉科、歯科(口腔外科)の生体軟組織の切開・止血・凝固及び蒸散に最適。最高出力7Wの接触照射によりスピーディーな切開が可能になります。4種類の先端チップから術式にあったチップを選択することが可能です。



① ココに注目

●背景

社長は1986年に電子設計を行う会社として起業した。翌年に大阪レーザー核融合研究センター向けの銅蒸気レーザーの電源開発の仕事を受け完成させた。これを機にレーザー用電源のノウハウを蓄積。

●新規性・独自性

10Wの最大出力をパルス照射することで痛みを深部まで光が届きます。最大出力10Wでありながら置く場所を選ばないコンパクト化、持ち運び可能な軽量化を実現しました。照射スポット径が14mmと広いため目的のポイントへのレーザー照射が容易に行えます。

●今後の事業展開

2009年に医療機器製造販売業許可を取得しデジタルとアナログの技術及び光応用技術を活かして医療分野への進出を図る。

本製品のOEM提供も可能です。ご相談ください。

■会社概要・基本情報

所在地 〒722-0212
広島県尾道市美ノ郷町本郷字新本郷
1-60
U R L <http://www.unitac.net>
T E L 084-840-0390
F A X 084-840-0391

従業員数 33名
資本金 8,890万円
設立 1984年8月
代表者名 高橋 勉

■業務概要

理開発型のメーカーとして、自社ブランド製品、及びOEM製品の開発、製造、販売。

■本製品に関する特許(番号)
特願2006-123296